

県連ニュース

2016年 6月号

NO-538



藤田直生氏（比良雪稜会所属）提供
2014.05.04 西穂山頂から笠ヶ岳を望む

滋賀県勤労者山岳連盟

目 次

寄 稿	リレーエッセイ	2
案 内(再)	第44回清掃登山	3
報 告	第3回理事会議事録	4
	県連からの依頼とお知らせ	5
投 稿	アンナプルナ トレッキング	6
寄 稿	ぐうたら理事長のつぶやき	10
	予定表	12

リレーエッセイ

湖南岳友会・河野小夜子



先日、連盟から在籍 20 年の表彰を受けた。全く予期していなかったので驚いた。「そうか もうそんなになったのか…」

私の山人生は入社してすぐに始まった。2ヶ月目に先輩に誘われて久住山に登った。初めての重いテント 飯ごう炊飯 炭を担いで行ったのを覚えている。坊がづるの沢で米を洗っていると、上から大量のピーマンの種が流れ来て、同じ白色なのでそのまま炊いて… 下山は久住高原へ。おにぎりを食べていたら放牧牛が後ろからパクリ！

その中に夫となる彼がいた訳で、私の成人式の日霧氷の鶴見岳に付き合ってくれた。頂上で凍ったおにぎりを足踏みしながら食べ、足元の靴に滑り止めのワラ縄を巻いた。下山すると別府の街は振袖姿であふれていた。彼女らはヨレヨレの私をよけて行く。可哀そうに思った彼が湯豆腐をごちそうしてくれたのが今となっては懐かしい。初めての賞与で赤いキャラバンを手に入れ、とても嬉しかった事をよく覚えている。

それから時が流れ転勤で関西に住んだが、夫が単身赴任となり3番目の子の中学入学を機会に岳友会に入会させてもらった。とにかく山に行くのが楽しくて楽しくて、仕事と家事をこなしながらも算段して山に通い、いろいろな事を学んだ。

何回目かの転勤で熊本に住む事となり、私も半分行く事になった。縁あって地質業協会の山岳会に加えてもらい九州の山々をたくさん楽しんだ。第1・3日曜が岳友会の山行、2と4の熊本。この両方の出席率はかなり高く、私は週一の新幹線ではほとんど眠っていた。そして今、地震災害に心が痛む。その頃「火の国小夜子」のペンネームで、熊本での山行のつれづれを毎月書き、会の機関紙「せせらぎ」に勝手に掲載していた。私には他に「熊野古道小夜子」やら「チンネ小夜子」やら、いろいろ別名もある。

ずいぶん勝手気ままにさせてくれた夫が百名山を目指すと言うので付き合い、最近のはんびりとした山旅を楽しんでいる。山への思いは年齢と共に変わってきたが、まだまだ意欲と気力はあふれている。それに必要な体力維持に徒歩5分のジム通いが毎日とっても楽しい。スタジオ仲間 プール仲間 はたまたサウナ仲間とジムはまさに「老人憩いの場」と化し、今日も元気な笑い声が私を待っている。

湖国の豊かな自然を次の世代に！あなたもできる自然保護！

第44回 2016年 クリーンハイク

(清掃登山) 6月 5日 (日) 小雨決行

ただし、飯道山 は、

5月28日 (土) 小雨決行

竜ヶ岳・綿向山 は、

5月29日 (日) 小雨決行



実施会場 8 山域 12 コースを予定

- 1)信楽 2)鈴鹿 3)伊吹 4)金勝アルプス 5)比良
6)三上山 7)竜王 8)マキノ

日程	会場	コース (担当会)
5/28 (土)	信 楽	飯道山 (綾野山歩会)
5/29 (日)	鈴 鹿	竜ヶ岳 (県連)、綿向山 (山友会)
6/5 (日)	伊 吹	伊吹山 (山友会)
	金勝アルプス	天狗岩 (山友会)
	鈴 鹿	高室山 (岳友会)
	比 良	正面谷・隠れ滝 (ちごゆり)、 権現山・小女郎ヶ池、烏谷山・比良岳 (雪稜会)
	三上山	三上山 (びわこテクテククラブ)
	竜 王	雪野山 (彷徨倶楽部)
	マキノ	寒風山 (シャクナゲ)

申込先及びコース詳細は清掃登山ちらし (4月下旬に各会に配布済み) を参照してください。

2016年度 第3回理事会議事録

2016.4.27(水) 19:00~20:45 於:県連事務所

出席;北村(司会)、秋田、友永、奥野、宮内、堀部、小林、大月、高玉、佐藤
東郷、西村、中島、長谷川、池田(記録)

下記の議題につき、報告・協議・検討・決定しました。

1. 業務連絡=4月6日に最終確定した「2016年度活動予定」を確認。「2016年度理事会名簿(取扱い注意)」を配布。立て替え金の精算手順の確認。事務所の鍵の場所確認。

2. 清掃登山(経過報告と今後の予定)

清掃登山のチラシを4月19日以降に各会に配送。表4色 裏1色で1700部を発注。尚、清掃登山に関するしおりは北村氏が、リーダー手引きは自然保護部の中島氏が担当。「各コースのリーダー・連絡先・参加する県連理事」については5月18日の第4回理事会にて確定する。また、各コースの報告書はリーダー手引き添付の報告書を使用する。報告書は中島氏へ、集合写真1枚とゴミを拾っている写真1枚を友永氏へそれぞれ送付する(メ切6月8日)。

3. 各部報告

■組織;勧誘チラシについては昨年の残が1000部あり5月18日の第4回理事会で各会に配布する。使い道として清掃登山で配布。また、好日・モンベル・あるむ・岩雪・その他に置いてもらう。

■教育;アルパイン講習会を実施。5月の日程・場所等については後日お知らせ。

■遭難対策;事業予定は未定。

■自然保護;5月21日に放射線測定のために登山を行う。

■財政;

■救助隊;

■機関誌;県連ニュース6月号の発行。原稿メ切は5月15日、18日印刷で進める。

その他

①熊本大地震支援については各会で救援募金をして全国連盟へ送る。尚、金額等については県連に報告する。

②全国連盟行事予定については自然保護集会や全国登山研究集会などが開催されるが、個々の行事については2ヶ月前にはアナウンスして欲しいという要望が出された。

③「山の日」記念行事協力依頼・・・ふるさとの山へ登ろう。期間は7月11日~9月11日。

④国民平和大行進が6月16日~21日に滋賀県にくる。都合のつく人は参加する。

- ⑤知床自然遺産地域での携帯トイレ使用の呼びかけ。
- ⑥「講習会参加補助に関する内規」が提案され承認された。

下記の意見が出された。

- ・第3条（申請）の「別に定める様式」とあるが、様式はシンプルにするが写しの形式にする。
- ・補助を希望する者は個人だが、団体のトップの承認をもとにする。つまり、申込が県連に上がる過程で所属のトップの印の欄を設ける。
- ・実施の過程で問題が起きたら検討する。
- ・用語の統一をする。

次回第4回理事会は5/18（水）19:00～県連事務所にて

県連からの依頼とお知らせ

理事長 友永芳和

※ 今年度の登山祭典について

つぶやきにも書きましたが今年の登山祭典は、40周年記念行事として10月23日に八雲ヶ原集中にします。すでにコースを決めた会もあるかも知れませんが、ぜひ変更して参加していただきたいと思います。

2017年1月で40年を迎えます。今年から来年にかけて記念行事を実施する考えです。「記念山行」「記念講演」「記念誌発行」「祝賀会」など全ては出来ないかも知れませんが、皆さんの会から実行委員を出していただいて検討したいと思います。そのほか何か良いアイデアがありましたらお知らせ下さい。ご協力よろしくお願いします。

※ 講習会補助について

色んな所で行われる講習会に積極的に参加していただくために、交通費や講習費を補助したいと思います。予算に限りがありますので、場所や参加費によって全額補助は無理だと思えますが、なんとか半額程度の補助はできないかと考えています。各種の講習会に参加して、自分のレベルアップを計るとともに、会に持ち帰って会員の方にも講習していただければ、滋賀県連のレベルアップにもつながると思います。みなさんの積極的な参加をお願いします。

※ 国民平和大行進のお知らせ

5月6日に東京を出発した平和大行進は、6月21日から26日にかけて滋賀県を通ります。詳しいコースの連絡はまだありませんが、コースの詳細がわかり次第お知らせします。都合のつく方は参加して下さい。ちなみに友永は最終日の大津から京都までのコースに参加する予定です。

アンナプルナ

--- 夕陽に輝く 8,000m 峰 ---

秋田 誠（彷徨倶楽部）

■アンナプルナ・ベースキャンプ（ABC）

早春のアンナプルナ山群を眺めにABCを訪ねました。ABCは北アルプスの涸沢をふた回り大きくした圏谷の底にありました。雲ひとつないヒマラヤンブルーの空のもと、盟主アンナプルナⅠ峰（8,091m）をはじめとする高峰が聳えていました。アンナプルナⅠ峰は人類が初めて足跡を印した8,000m峰で、偉業はフランス隊が1950年に無酸素で成し遂げました。ABCはこの遠征でフランス隊がベースキャンプを設営した歴史的な所です。今回のメンバーは山にも海外旅行にも慣れた6名。そんな訳で、集合はバンコク、スワンナプーム国際空港のカトマンドゥ便出発ロビーです。3月19日朝、東京から参加した2名と合流し、14時過ぎには無事カトマンドゥ・タメル地区のホテルにチェックインしました。ロッジを利用してABCを往復する素敵な仲間との6泊7日の山旅は、天気にも恵まれ心に残る思い出となりました。

■ビザ申請

今回からネットを通じてビザの申請ができるようになりました。ダウンロードした申請書に必要事項を記入して写真と共に送信すると、すぐメールが返信されます。印刷したメールにサインして、ネパール入国の際にビザの申請窓口で提出し、手数料（15日の場合25 USD）を支払います。この領収書をイミグレーションで渡すとビザが発給されます。

■燃料不足

憲法修正を巡りネパールの政情は不安定です。修正に反対する人たちが最近までインドとの国境を封鎖していました。その結果、燃料輸入が激減し、航空燃料やガソリンの価格が高騰しました。政治的な妥協が成立して封鎖が解除されたのは、私たちの出発1カ月前です。航空料金や車のチャーター代が安くなり、私たちは幸運でした。例えば、カトマンドゥ～ポカラの航空料金は封鎖解除前は136 USDでしたが、115 USDに値下げになりました。

■スモッグと春がすみ

カトマンドゥは最悪のスモッグ都市です。国際的な調査で、汚い都市世界第3位と評価されたそうです。整備不良車が街にあふれ道路は狭く穴だらけ。交通渋滞は恒常化しています。街の標高は1,300mと高いのですが、盆地なので排気ガスが拡散せずスモッグを形成します。特に春は、かすみとスモッグの相乗効果で空はどんより曇り視界不良になります。レーダーを装備せず有視界飛行の国内便は運行できません。私たちはスモッグが発生しにくい早朝の便でポカラに移動したのですが、それでも視界不良のため出発が遅延する始末でした。

■スタートはキムチェ

通常、トレッキングはチェックポストのあるビレタンティから出発します。ABCのある南アンナプルナ氷河の下流であるモディ・コーラを最初に渡る、ポカラから車で1時間ほどの集落です。私たちは悪路をジープで30分上流へ辿ったキムチェから歩き始めました。お金はかかりましたが、砂埃の道を長い時間歩かなくて済み、行程が半日はかどりました。

■ひょう宿り

雲行きが怪しいぞ。しばらく雷鳴がとどろいたと思ったら、直径1cmを越す大粒のひょうが降り出し、あっという間に道が真っ白になりました。さすがヒマラヤです。トレッキング2日目の午後のことでした。ひょうは雨具を容赦なく叩き、痛いくらい。幸い、巨大な氷塊が頭を一撃なんてことにはなりませんでした。そんなことが起こっても不思議はない強烈な降りでした。動きがとれず、道端の岩屋で1時間ほど雨、いやひょう宿りを余儀なくされました。こ

の日、アンナプルナBCへの登りは、30cmを越す新雪のためトレールが埋まり難渋したそうです。3月下旬の降雪は非常に珍しく、ひょうで済んだ私たちは幸運でした。

■ABC

私たちは、雲一つないヒマラヤンブルーの空に見守られてABCに立ちました。標高4,130mのABCから見るアンナプルナⅠ峰は雪をつけず、頂稜を成す長い岩稜が印象的でした。エルゾグとラシュナルの初登攀が困難を極めたのも肯けました。

■夕映えのアンナプルナ

最終宿泊地は標高3,700mのマチャプチャレ・ベースキャンプ（MBC）にしました。MBCはマチャプチャレ登山隊がベースキャンプを設けた所で、マチャプチャレが頭上に聳えています。余談ですが、マチャプチャレは聖山のため頂上直下50mまでしか登られていません。MBC滞在は大正解でした。ロッジのテラスから、夕陽を浴びて輝くアンナプルナⅠ峰、アンナプルナサウスおよびマチャプチャレの景観を心行くまで楽しむことができました。アンナプルナサウスの雪壁にマチャプチャレの影が投影される光景、影マチャプチャレ（勝手に命名）は圧巻でした。この壮大な光景を眺めたトレッカーはそう多くはないと思います。

■ジヌー温泉

今回のトレッキングのもうひとつのお楽しみは「温泉」です。帰りにジヌーダンダに1泊して温泉三昧しました。ロッジから樹林の中の小道を20分下ると、溪流沿いにプール状の浴槽が3つ。6畳ほどの大きさでした。更衣用の小屋掛けもあります。入浴は水着着用で料金は50ルピー（約50円）、私には若干ぬるめの湯加減でした。外国人トレッカーで大盛況でした。

■グリーンライン

カトマンドゥへはグリーンラインという旅行者用の路線バスで戻りました。ピュッフェ形式の昼食がついて23 USDです。ポカラからの国内便は春がすみのため欠航しがちなので、日程の限られた旅行者には心強い移動手段です。車窓からネパールの田園風景が楽しめますが、カトマンドゥに入る道路がとんでもなく渋滞するので、8時間は覚悟する必要があります。

参加者：秋田誠、須藤その子*、番浦文子、長谷川伸次、竹中綾（以上、彷徨倶楽部）、日向俊雄（秋田友人）* *：東京から参加、他は関空発。

日程：2016年3月18日（金）～30日（水）（ ）は休憩時間を除く歩行時間

3月20日（日）晴れ

カトマンドゥ7:30 --- ポカラ8:00～9:30 --- キムチェ12:00〔飛行機／車〕

キムチェ13:30 --- ジヌーダンダ16:00（2h）

3月21日（月）晴れ後ひょう

ジヌーダンダ8:00 --- バンブー14:30（4h）

3月22日（火）晴れ後雨

バンブー 6:30 --- デウラリ11:40（4h）

3月23日（水）快晴

デウラリ 6:30 --- マチャプチャレBC9:40～10:30 --- アンナプルナBC11:30～12:30

--- マチャプチャレBC13:30（4.5h）

3月24日（木）晴れ

マチャプチャレBC 6:30 --- チョムロン16:00（7.5h）

3月25日（金）晴れ

チョムロン8:00 --- ジヌーダンダ8:45（45min）

3月26日（土）晴れ

ジヌーダンダ8:00 --- シャウリバザール12:00（3h）

シャウリバザール13:00 --- ポカラ 14:30〔車〕

3月27日（日）晴れ

ポカラ 8:00 --- カトマンドゥ16:00〔バス〕

FLT NO.	SECTOR	DEP. TIME	STATUS	NEW TIME	REMARKS
NYT 301	MOUNTAIN	06:30	DELAY	07:30	DUE TO WEATHER
NYT 302	MOUNTAIN	06:35	"	"	"
NYT 671	POKHARA	07:30			
NYT 689	POKHARA	08:15			
NYT 891	BHAIRAHAWA	08:40			

2016/03/20 10:26

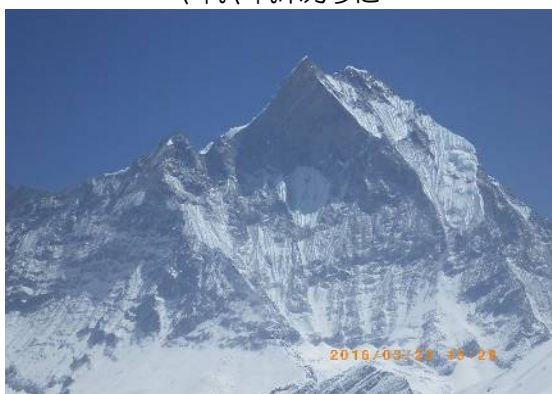
始発便から遅延



やれやれポカラに



ひょうが止んだ



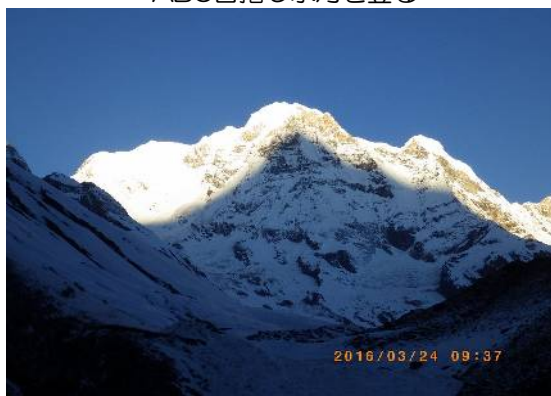
マチャプチャレ峰



ABC目指し氷河を登る



みんな元気にABC

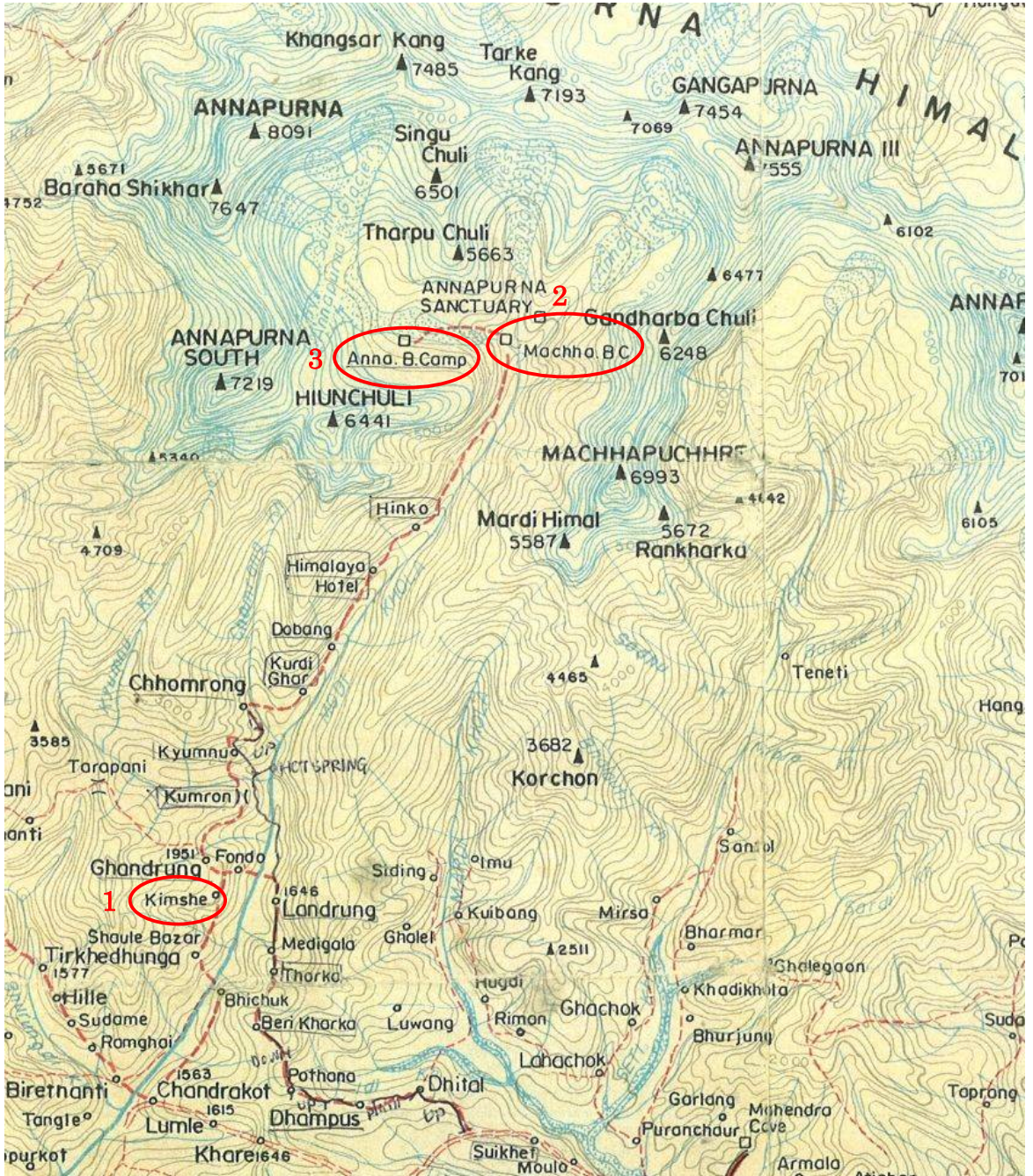


影マチャプチャレ



夕映えのアンナプルナ

アンナプルナ・ベースキャンプ概念図



- 1: キムチエ
- 2: マチャプチャレ・ベースキャンプ (MBC)
- 3: アンナプルナ・ベースキャンプ (ABC)

ぐうたら理事長のつぶやき

これを読んでいただく頃には清掃登山が直前だと思います。皆様のご協力で44回と長年に渡る清掃登山が継続出来ています。ありがとうございます。

先月号にも書きましたが、清掃登山が終わりましたら創立40周年記念行事に向けての実行委員会を立ち上げたいと思っています。各会から実行委員を出していただき検討したいと思っています。また今年の登山祭典については、10月23日(日)に40周年記念行事の一環として、八雲ヶ原集中にして各会の会員の方々と交流したいと思います。近畿ブロックや全国連盟にも呼びかけて実施する予定です。すでに予定を入れておられる会もあるとは思いますが、ぜひ変更していただき参加していただきますようお願いいたします。

熊本大地震の支援活動も行なわれています。私達も無理のない形で熊本、大分の仲間たちの力になれる事をやっていきたいと考えています。まだ大きな余震が続いている状況ではなかなか難しい問題もあると思いますが、現地の方と連絡をとってどんな事が出来るのか考えようと思います。その時にはご協力をよろしくお願いします。

私は以前北九州市に住んでいて、地面が揺れるのは阿蘇山が噴火した時くらいだったので、今回の地震には驚いています。本当に日本は地震列島なんだなと再認識させられました。どこでどんな災害が起るか予測できません。そんな時に大きな力となるのは、人と人との繋がりの大きさや広さだと思います。私達は勤労者山岳連盟と言う大きく広い繋がりを持っています。何かあれば必ず全国の仲間たちが大なり小なりの支援をしてくれます。熊本、大分の仲間にはささやかでもいいので力を貸したいと思います。

九州で入っていた会から、創立 50 周年の記念誌に掲載したいので、「山の思い出」を何か書いてもらえないかと連絡がありました。久しぶりにノートの古い記録を読み返しています。若かりし頃の自分を懐かしく思うと同時に、思えば遠くに来たものだと感慨にふけています。私の山の原点は、900m の「福智山」と言う山です。

参勤交代のおり、日本一の山はと話題になって、駿河の富士山と話がまとまりかけた時、筑紫の殿様が「我が領地の福智山こそ日本一だ」と自慢したそうです。麓から見ると確かにゆったりとした姿をしていて高く見えます。でも富士山と比べるのは無謀ですネ。この山でボッカをし、岩登りのトレーニングをし、雪の山頂に立ったりしました。今までやってきた私の山登りは、福智山でやっていた事をスケールアップし、グレードアップしただけの、何の独創性もなく創造性もないものだと改めて思っています。少し堅い話になってしまいました。

6 月もショートコースにします。6 月 11 日(土)に音羽山に行きたいと思えます。

8 時 30 分膳所駅集合、びわ湖放送の横から登って東海自然歩道を山頂経由で国分団地バス停まで歩きます。登り始める前に「足首捻挫予防のテーピング」を 30 分ほど実施したいと思えます。

参加される方は友永まで
メール(yt19481013@yahoo.co.jp)か
電話(077-524-5618)でお知らせ下さい。

行事予定

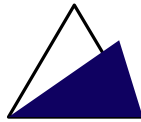
月	日	県連・全国行事	月	日	各会の行事	会名
6	5	第44回清掃登山(2)	6	5	清掃登山(伊吹山、金勝アルプス)	山友
				5	清掃登山(鈴鹿/高室山)	岳友
				5	清掃登山(南比良方面)	雪稜
				5	清掃登山(雪野山)	彷徨
				5	清掃登山(イン谷～隠れ滝)	ちご
				5	清掃登山(寒風山)	シャク
	8	第5回理事会		9-13	韓国の山(月岳山・鷄龍山)	彷徨
				11～13	愛発越～水坂峠(女子テント泊)	雪稜
		12	初級登山教室(地図読み)	山友		
15	アルパイン講習会(机上講習)	16	ミーティング	彷徨		
		18	福井・越前大日	山友		
		18-19	大御影～三重ヶ嶽	岳友		
		19	深谷～堂満岳	雪稜		
26	アルパイン講習会(実技講習)	19	比良(ダケ道～ヤケ山)	ちご		
		29	ミーティング	岳友		
7			7	2	7月例会	岳友
	6	第6回理事会		3	比良(ダケ道～びわこパレイ)	ちご
				3	小野村割岳	雪稜
	13	アルパイン講習会(机上講習)		10	初級登山教室・沢登り	山友
				10	福井・青葉山	雪稜
	16-18	明神岳～前穂高岳(CSS)		16-17	銀杏峰	岳友
				16-18	北ア・劔岳	雪稜
				20	運営委員会	岳友
				21	ミーティング	彷徨
	24	アルパイン講習会(実技講習)		23-24	福井・荒島岳	山友
		24	音羽山	ちご		
		24	ナベクボ峠～百里新道分岐	雪稜		
		30	ミーティング	岳友		
		29-8/2	北ア・針ノ木岳～烏帽子岳	雪稜		
		30	夏山集中登山	山友		
		30-31	初級登山教室・テント泊縦走	山友		
8			8	30～8/2	夏山合宿(北岳～間ノ岳)	ちご
				6-10	北ア・表銀座縦走	雪稜
	5	第7回理事会		7	那須ヶ原山～油日岳	岳友
				11-14	唐松岳～鹿島槍ヶ岳	岳友
				13-16	南ア・仙塩尾根	山友
				16	京都東山～送り火観賞会	雪稜
				18	ミーティング	彷徨
				21	百里新道分岐～与助谷山	雪稜
				27	ミーティング	岳友
				25-28	南ア・黒戸尾根～甲斐駒ヶ岳	雪稜
		28	比叡山	ちご		

会名略号 山友:滋賀山友会、岳友:湖南岳友会、雪稜:比良雪稜会、ちご:ちごゆり山歩会

シャク:シャクナゲ溯行クラブ、彷徨:彷徨倶楽部

スキーネット;山スキーネット滋賀、CSS:クライミング研究会滋賀

滋賀県勤労者山岳連盟は
まもなく 40 周年を迎えます



原稿の投稿先 (7 月号は 2016 年 6 月 1 5 日 〆 切)
メールアドレス yutaka_o@hotmail.com まで

原稿は **B5** サイズ、フォント **10~10.5** でお願いします。

「県連ニュース」 № 5 3 8

発行日 2016 年 5 月 1 8 日

滋賀県勤労者山岳連盟

〒 5 2 0 - 0 8 3 6
大津市杉浦町 9 - 3 0

Tel 0 8 0 - 4 9 7 1 - 6 2 3 1
Eメール shigarosan@gmail.com

http://outdoor.geocities.jp/ami_de_montagne/

ゆうちょ銀行 (店名 4 1 8) 普通 0 2 3 9 9 5 6

発行責任者 友永芳和

編集委員 奥野 豊

小林智子

高玉敬子